

(様式1)

伊教委第805号

令和5年1月31日

文部科学大臣 殿

伊勢原市長 高山 松太郎

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

伊勢原市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成28年度

(担当)

伊勢原市教育委員会教育総務課

住所：神奈川県伊勢原市田中348番地

電話：0463-94-4711

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成30年4～6月	所管する所属による点検評価を実施
平成30年7・8月	教育委員による点検評価会議を実施
平成30年 8月	学識経験者による点検評価を実施
平成30年 10月	点検評価結果を公表

(2) 評価の方法

平成30年4～6月	所管する所属による点検評価を実施
平成30年7・8月	教育委員による点検評価会議を実施
平成30年 8月	学識経験者による点検評価を実施
平成30年 10月	点検評価結果を公表

4. 総合的な所見

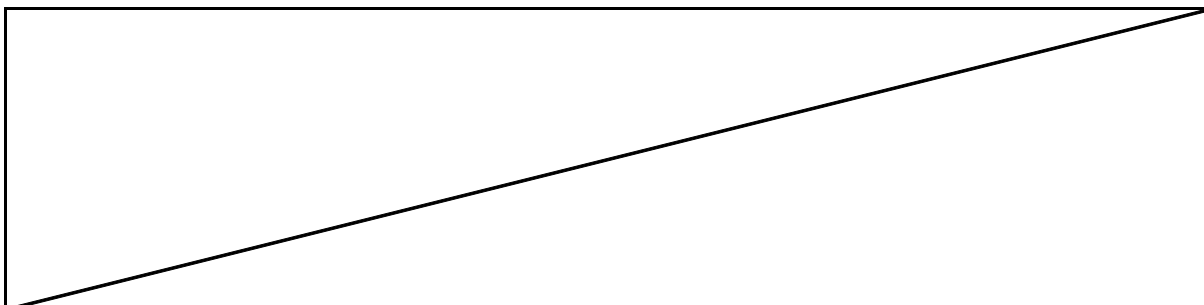
施設整備計画の目標は達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

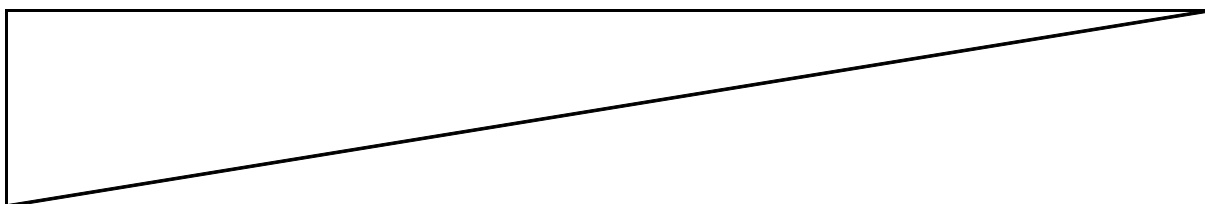
【所見】

地震災害等の災害時における児童の安全確保に加え、地域住民の避難施設としての機能を発揮できるよう、大山小学校校舎の外壁修繕を実施し、非構造部材の耐震化を推進することができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

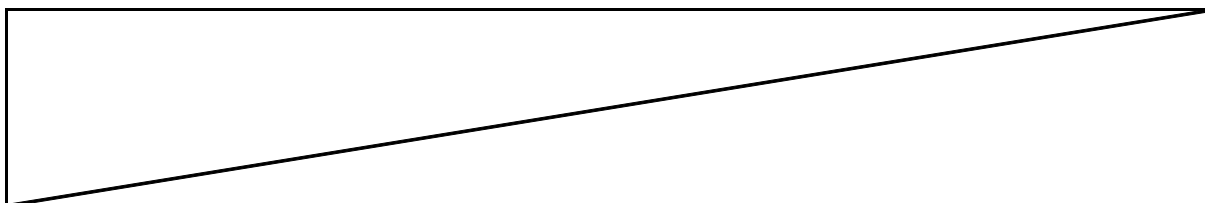
【所見】

山王中学校3期校舎及び成瀬中学校3期校舎、中沢中学校西校舎のトイレ改修工事では、老朽化したトイレを改修し、洋式化を進めることができた。さらに多目的トイレを整備することにより、バリアフリー化の推進を図ることができた。
教室及び廊下の窓が建築基準法で規定する高さ1.1mに満たない山王中学校2期校舎については、手摺の設置工事を計画どおり実施することができた。

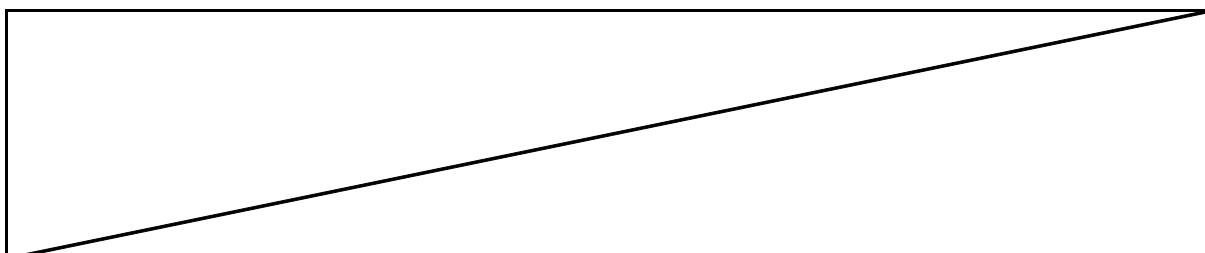
(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
大山小学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	H29.6～H29.9	H29.9.29		
山王中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H29.6～H29.10	H29.10.17		
成瀬中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H29.6～H29.9	H29.10.3		
中沢中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H29.6～H29.10	H29.10.20		
山王中学校	(4)	07	大規模改造(法令等)	校	-	H29.7～H29.9	H29.9.15		